

お知らせ

新メンバー
紹介



7月からフリーステーションのスタッフになりました、安田順一です。

これまで介護業界を軸として、介護専門職、営業職を経験してまいりました。介護とは、その方の笑顔を創り出すことと考えています。ご利用いただく方の笑顔の時間が多くなるほど、私たちの喜びも大きくなり、そして、それがご家族の方やより多くの方々への笑顔につながるものと信じています。

そのために、介護保険だけにとらわれない自由な発想で、地域の方々が必要とされるフリーステーションを目指し、経験を存分に活かしていきたいと考えております。どうぞよろしく願いいたします。

すまごはたこ過オ梅し気ジ第編
。で郵ご通れごレ雨まのし4集
お送連信ましん真し出て号後
届ま絡をでたジつたるみは記
けたくご発い色只。明ま夏
いはだ希行もの中るしを
たごさ望しの気でいたイ
し自いのまで分す色。メ
ま宅。方しすですがに元1

第4回 地域貢献勉強会のお知らせ

日時：2012年8月4日（土）
13:30～15:30

場所：池田市栄本町1-8
旧NTT池田ビル4階

(株)ギア様 ジョブスクール学援舎
4階教室

テーマ「我が家の介護ライフ」

フリーステーション理学療法士が足腰の筋力を落とさないことが、「介護を受けずに暮らしていける」といった内容の勉強会をします。

お問い合わせ→ 072-750-6255
フリーステーション池田事務所
半谷 谷林



発行



発行：(株)フリーステーション
池田市新町3-12
電話072-750-6255

お気づきの点がございましたらご意見を聞かせください。



FREE STATION
株式会社フリーステーション

フリーステーション通信

H24年7月1日発行

第4号

INDEX

1. 表紙
2. メッセージ
ニュース
3. 特集
4. お知らせ

募集 看護師さん

事業拡大と訪問
看護を豊能町か
ら本社（池田市新
町）へ移転に伴う
募集です。
詳しくはホームペ
ージをご覧ください！

【業界イメージを変える】について

介護されるのはみじめ。介護するのは大変。介護の仕事はきつくて低賃金。介護される方が遠慮してしまうほど、いつも忙しそうなおスタッフ。介護の仕事をする人たち一人ひとりはやさしい人が多いのに、忙しさのせいなのか、決して丁寧とは言えない言葉や動作、いつもいらいらした様子や表情、そして働く姿など……。そんな光景はやはり暗い印象を与え、ネガティブなイメージが強くあります。

介護・看護を仕事にする場合、もっとも基本的なことは「もし自分だったらどうして欲しいか？」を常に考えて行動することです。ところが、それがきちんとできている事業所はほとんど無いように思います。

介護保険制度になってようやく「介護もサービス業である」という考え方を持つ人が増えてきましたが、まだまだ業界全体ではそのような考え方は浸透していません。

社会に出るとどんな仕事でも必要なマナーがあります。お客様にえらそうに話しかけたり、いくら忙しくてもいい加減な返答をしたりすることは一般的にはあり得ないことです。

ところが介護業界ではマナーより専門技術・知識をまず求められますから、それらが評価されます。しかし、**介護・看護は人が人へ向けて行う行為**ですから、信頼がとても大切なのです。皆様がお医者様にかかれるとき、技術・知識・経験だけで評価されないでしょう。これらの他に人間性も含めて、初めて信頼できると思います。

メッセージ/ニュース

梅雨時になると発生するカビについて

梅雨の時期はカビを良くみかけます。どうして梅雨になると出てくるのでしょうか？

梅雨になるとカビが出てくるのは、カビが育ちやすい環境になるからです。カビは、「孢子」とよばれる小さな種のようなものから育ちます。

普段は空気中にただよっていて、栄養となるものにくっつき、条件が揃うと、根っこのような菌糸をのばしてどんどん成長し、また孢子を作って空気中に飛んでいきます。

空気中にただよう「孢子」は、

1. アトピー性皮膚炎や喘息などのアレルギー性病気の原因になります。
2. カビからの蒸散性物質の中には人体に悪い影響を及ぼすものがあります。
3. 一部のカビは人体に感染を起こします。
4. カビ毒を産生する種類があります。
5. カビはダニのエサにもなります。

カビ自体は熱をあたえれば死んでしまいますが、カビ毒の中には熱に強いものもあります。カビのところだけを取って煮てもダメということですね。

■カビ対策について

カビが育つには、水分と適当な温度、栄養（菌糸がのぼせる場所）、そして空気（酸素）が必要です。だから、これらの条件が「そろわないように」すればいいということです。



家具の裏に生えたカビ



特集

この夏に節電対策と快適さをあわせて得られるアイデアをご紹介します。

1. 窓の外側に植物を植える

昔の人たちは窓の外側につる植物を植えていました。知恵がありました。糸瓜、朝顔やゴーヤなどの植物を植えることで、また窓の外に沿ってつるが伸びるように棚を作ると日陰になります。

植物の蒸散により、気化熱を奪うので日陰とあわせてかなり涼しくなります

2. 窓ガラスにコーティング、窓からの直射熱を5～10℃以上カット

カー用品店に時々「塗るだけで断熱」とかいう製品が売っていますので、見た方も多いことでしょう。

窓にコーティング材を塗りこむことで、赤外線を通さず断熱効果があります。

3. 窓に遮熱フィルムネットを貼ると日射熱を35%カット

日差しを遮熱するフィルムネットを窓ガラスに貼ると、日射熱を遮るので室内の温度上昇を防ぐことができます。これによりエアコンの冷房の使用電力を抑えることができます

4. カーテンを変えるだけで全然違います。

カーテンも断熱素材使用と高密度生地で冷房効果が上がるそうです。密度のある厚みのある生地です。夜、電気をつけても外から見えにくくなる、ミラーレースカーテンがお勧めです。

